

クロスアップ 日・光・人



こさかのりまさ
小坂憲正さん 所野 在住

世界に一つの空間と扉を創る職人であり、作家でもある、異空間建築家・扉作家の小坂憲正さんを紹介します。
北海道札幌市出身の小坂さんは、大学で建築を学び、その後とび職の頭を務め、日光市にきたのは30歳のころ。小来川のログスクールでログハウス作りを学び、便利屋、石屋、建築会社での勤務を経て現在に至ります。
扉作家になっただけでなく、小坂さんが、いろいろな木工作品を創っている様子を見ていた知人から、扉の製作を頼まれたことでした。評判が徐々に広まり、扉だけでなく家の建築も頼まれるように



小坂さんの作品(幾何楽堂玄関の扉)

なり、異空間建築家となりました。小坂さんの制作は、お客さんとの会話の中でイメージを膨らませることから始まります。その後、立地状況や環境に適した材料を集め、全て手作業で行います。自分が創る作品について「お客さんに満足してもらえただけではなく、じっくりさせるようなものでなければならぬ」と話す小坂さん。その思いから「扉から始まる家づくりの世界」をコンセプトに、作業場兼現在の住まいであり、仲間との集いの場でもある「幾何楽堂」を自ら建てました。

現在は、全国各地の美術館で開催されるフィンランド展に、森の家や扉、オブジェを提供しています。また小坂さんは、ボランティア団体「チーム日光」の代表でもあります。そのきっかけは宮城県石巻市に住む友人の家族の被災で、

紹介したい人、サークルを募集しています！

クロスアップ日・光・人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありませんら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。
※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。
連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)51335

みんなの投稿でつくる 地域NEWSリレー



日光消防団操法大会

第19回目となる、日光消防団夏季点検および操法大会が行われました。自動車ポンプの部では、世界遺産「日光の社寺」を管轄区域に持つ第2分団が優勝、小型動力ポンプの部ではラムサークル条約登録湿地「奥日光の湿原」を管轄区域に持つ第5分団が優勝しました。
写真は、優勝旗を授与された第2分団です。



文・写真：日光消防団第2分団

男鹿川周辺河川清掃

7月7日の川の日になみ、男鹿川のごみ拾いや、雑草の刈り取りなどの清掃を行いました。きれいになった川では、二ジマスの放流などを行い、参加した鬼怒川小学校の4年生34名は楽しい時間を過ごしました。地元川治温泉の佐藤美空さんは「早く夏の魚のつかみ捕りができるといいね」と期待に胸を膨らませていました。



文・写真：川治地区自治会連絡協議会

優良建設業者表彰式

市が発注した建設工事を優秀な成績で完成させた建設業者9社を表彰しました。これは、建設業者の技術の向上と建設工事の適切な施工を推進するため毎年実施しているものです。また表彰式後、工事関係企業者や市職員を対象とした、日光労働基準監督署長による「除染等業務と安全衛生」の講演を行いました。



文・写真：管財契約課

社会を明るくする運動啓発活動

イオン今市店で、社会を明るくする運動啓発活動として、啓発用のウェットティッシュなどを配り、運動についての理解と周知を図りました。
この運動は、犯罪や非行に陥ってしまった少年たちの更生に対する理解を求める全国的な運動で、毎年7月を強調月間と定め、市内各地でさまざまな活動を行っています。



文・写真：人権・男女共同参画課

食の交流講座開催

市農村生活研究グループ協議会は、食の交流講座として、「かんだんお菓子教室」を開催しました。
参加した親子たちは、会員の生産したリンゴを使用したパイ、氷と一緒に振って作るアイスクリームに舌鼓を打っていました。
講座をおして、食の大切さやおいしさを実感した一日となりました。



文・写真：農林課

足尾石刀節全国大会

足尾市民センターにおいて、第6回足尾石刀節全国大会を開催しました。この日は、北は福島県、南は宮崎県をはじめとする、全国から20名の民謡愛好家たちが集まり、自慢のものを披露しました。
審査の結果、茨城県水戸市から親子で参加した伊藤志美子さんが、見事、初優勝を飾りました。



文・写真：足尾石刀節全国大会実行委員会

地域のニュースを募集しています!!

このコーナーでは、皆さんから記事と写真の投稿を募集しています。
募集する記事 自治会の催しや、地域のちょっとした珍しい出来事、心温まるエピソードなど
※内容によっては掲載できない場合があります。
応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。
○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)
○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうもの不可とします。
あて先 〒321-1292 今市本町1番地 日光市役所 企画部 秘書広報課 広報広聴係
メール hishokouhou@tyunko.jp